

■ 2023 年度事業の方針

- (方針1) 「市民活動を支援する事業を行う」
- (方針2) 「会員の提案を事業の形にしていく」
- (方針3) 「市民活動支援のしくみづくりを行う」
- (方針4) 「低コストで運営を行う」
- (方針5) 「認定NPO法人制度を積極的に活用する」

■ 2023 年度所信

新型コロナウイルスが 5 類に移行され、各地で規制を撤廃したイベントが催され、声を出しての応援や多くの来場者が入っている様子が見られ、コロナ前の日常が戻りつつあります。また、この 3 年間で培ったリモート会議や、講座も開催され、多様な参加の仕方ができるようになりました。

一方、ロシアのウクライナ侵攻は終わりが見えず、また、地球温暖化の影響で世界各地で大雨や高温による被害も続出しており、世界情勢はますます混とんとして来ています。

市民の力が問われている時代であり、「個人の自由な社会貢献活動」が「多様」そして「持続的」に行われることにより、社会のさまざまな課題を解決していくことを見出していく必要があります。

私たちは、これまで取り組んできた「市民活動の応援」を進め、「市民活動応援☆きらきら基金」をより充実させていくことで、市民活動団体間の「資金・資源」の循環を増やし、企業や他地域からの新たな資源の流入をつくりだしていきたいと思えます。これらの取り組みにより、「新たな可能性」「新たな価値観」「新たなサービス」が生み出され、この地域での課題解決になることを願っています。

つきましては、皆様の一層のご理解、ご参画、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2023 年度事業計画書

前述の事業の方針ならびに所信にもとづき、以下のように事業を進めていきます。

1. 主として、まちの課題の発見と解決に向かって行う事業

－(1) まちのさまざまな課題の調査研究事業

－(2) その解決のための事業

1-(1)-1 地域課題の発見と解決を意識した各種団体・講座等への参加

1-(2)-1 三重県および全国規模の市民活動支援の活動への参画

1-(2)-2 桑員地域の市民活動支援組織の連携

1-(2)-3 桑員地域の企業の社会貢献活動と市民活動との連携を強める

2. 主として市民活動団体に対して行う事業

－(3) まちのさまざまな課題を解決しようとしている市民活動の調査研究事業

－(4) その市民活動への応援事業

2-(3)-1 桑名員弁地域の市民活動団体の訪問取材調査

2-(3)-2 市町村の市民活動センター等の交流会等への参加

2-(4)-1 桑名市市民活動センターの管理運営業務受託

2-(4)-2 「桑員まちのファンクラブ」への支援

2-(4)-3 各種講座への講師派遣

2-(4)-4 前掲以外の市民活動への支援

2-(4)-6 「市民活動応援☆きらきら基金」の運営と助成

3. 主として、不特定多数の市民に向かって行う事業

－(5) その市民活動を行いやすい環境の調査研究事業

－(6) その市民活動を行いやすい環境づくり事業

3-(6)-1 「まちのかわらばん」の発信

3-(6)-2 インターネットメディア等による市民活動団体情報の提供等